

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: 1315-054-160
所在地都道府県: <b>東京都</b>	審査受付番号: 191072
学校名 課程名: <b>東京造形大学 造形学部 デザイン学科 室内建築専攻領域(平成23年04月01日以降の入学者)</b>	
対象入学年: <b>令和1年度(2019年度)</b> 修業年限: <b>4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2019/12/27</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	設計製図 I	1～2年	2
①建築設計製図	設計製図 II	1～2年	2
①建築設計製図	2D-CAD	2～4年	2
①建築設計製図	3D-CAD	2～4年	2
<b>小計</b>			<b>8</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	東洋建築史	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史A	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史B	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	1～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	室内建築C	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	室内建築G	3～4年	3
②建築計画③建築環境工学④建築設備	室内建築研究C	4年	3
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	2～4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境設備学	2～4年	2
<b>小計</b>			<b>22</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学A	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学B	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造学	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	インテリアと建築の各部構造	2～4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学	1～2年	2
<b>小計</b>			<b>10</b>
⑧建築生産	建築生産	2～4年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑨建築法規	建築法規	2～4年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑩複合関連科目	透視図法	1～2年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン	2～4年	2
⑩複合関連科目	室内建築B	2年	2
⑩複合関連科目	室内建築H	3～4年	3
⑩複合関連科目	インテリア照明概論	1～4年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン概論	1～4年	2
⑩複合関連科目	室内建築D	2年	2
⑩複合関連科目	室内建築F	3～4年	3
⑩複合関連科目	室内建築研究B	4年	3
<b>小計</b>			<b>21</b>

学校種別：大学

学校課程コード：1315-054-160

所在地都道府県：東京都

審査受付番号：191072

学校名 課程名：東京造形大学 造形学部 デザイン学科 室内建築専攻領域(平成23年04月01日以降の入学者)

対象入学年：令和1年度(2019年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2019/12/27

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	44
		①～⑩計	65

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。